

自社商品や技術PR



市内外の企業関係者らが交流した「き」業展＝多治見市東町、セラミックパークMINO

多治見ビジネスフェア「き」業展開幕

多治見市内外の企業や団体が自社の商品や技術をPRする「第22回多治見ビジネスフェア『き』業展」が31日、多治見市東町のセラミックパークMINOで開幕した。2月1日まで。
(稲木悠司)

124事業所参加 初のコンテストも

市と企業関係者らでつくる実行委員会が主催。さまざまな業種の市内外124事業所が物販や求人ブースを構える。

飲食スペースやマルシェなど一般向けの企画を多くそろえており、主催者は2日間で約6千人の来場を見込んでいる。

初日は初の取り組みとして、企業PRコンテスト「きPU COM(キブコン)」を開催した。事前の選抜を受けた10事業者の代表がステージ

に上がり、自社の新サービスや新商品を力強くアピールした。

会場では他に、多治見陶都ライオンズクラブが能登半島地震の復興チャリティーバザーを開いている。また東濃信用金庫もプレゼント企画を実施中で、インスタグラムで同金庫と実行委員会をフォローして同金庫のブースに来場すると、抽選会に参加できる。

1日の開場時間は午前10時～午後4時。



「き」業展で初めて行われた企業PRコンテスト＝同